

## 「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」レビュー報告書の 執筆担当者

執筆方法については、各項目で執筆担当者を決め、担当者が草案を作成。その草案を地震火山観測研究レビュー委員会にて審議。具体的な執筆分担は下記の通り。

- |   |   |
|---|---|
| I. はじめに                                 | 加藤委員、西村委員   |
| 1. 背景                                   |   |
| 2. 本レビューの目的                             |   |
| II. 計画の基本的な考え方                          | 加藤委員、西村委員   |
| 1. 地震火山観測研究のこれまでの経緯                     |   |
| 2. 本計画の基本的な考え方                          |   |
| III. 地震火山観測研究計画の変更について                  |   |
| 1. 東北地方太平洋沖地震の発生を受けて実施した前計画の見直しと現行計画の策定 | 宍倉委員、西澤委員、<br>三宅委員  |
| 2. 御嶽山の噴火を受けて実施した観測研究体制の見直しと取組          | 市原委員、棚田委員<br>中村委員   |
| IV. 重要な地震・火山現象と拠点間連携共同研究                |   |
| 1. 近年発生した地震及び火山現象に関する重要な観測研究            | 山中委員、市原委員、<br>中川委員、中村委員、<br>矢来委員、宍倉委員                         |
| 2. 優先度の高い地震・火山噴火に対する総合的な取組              | 山中委員、関口委員<br>三宅委員、市原委員<br>仲西委員、西澤委員<br>矢来委員、宍倉委員<br>棚田委員、中村委員 |
| 3. 拠点間連携共同研究                            | 関口委員、三宅委員   |
| V. 災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画の実施状況と今後への課題  |   |
| 1. 地震・火山現象の解明のための研究                     |   |
| (1) 地震・火山現象に関する史料、考古データ地質データ等の収集と整理     | 榎原委員、宍倉委員、<br>山中委員  |
| (2) 低頻度大規模地震・火山現象の解明                    | 宍倉委員、中川委員   |
| (3) 地震・火山噴火の発生場の解明                      | 仲西委員、橋本委員、<br>関口委員  |
| (4) 地震現象のモデル化                           | 三宅委員、仲西委員   |

(5) 火山現象のモデル化	<u>橋本委員</u> 、市原委員、 中村委員
<b>2. 地震・火山噴火の予測のための研究</b>	
(1) 地震発生長期評価手法の高度化	<u>仲西委員</u> 、宍倉委員
(2) モニタリングによる地震活動予測	<u>関口委員</u> 、中村委員、 矢来委員
(3) 先行現象に基づく地震活動予測	<u>三宅委員</u> 、山中委員
(4) 事象系統樹の高度化による火山噴火予測	<u>中川委員</u> 、市原委員、 棚田委員
<b>3. 地震・火山噴火の災害誘因予測のための研究</b>	
(1) 地震・火山噴火の災害事例の研究	<u>木村委員</u> 、榎原委員
(2) 地震・火山噴火の災害発生機構の解明	<u>田村委員</u> 、木村委員
(3) 地震・火山噴火の災害誘因の事前評価手法の高度化	<u>関口委員</u> 、三宅委員
(4) 地震・火山噴火の災害誘因の即時予測手法の高度化	<u>中村委員</u> 、矢来委員、 三宅委員
(5) 地震・火山噴火の災害軽減のための情報の高度化	<u>木村委員</u> 、三宅委員、 中村委員
<b>4. 研究を推進するための体制の整備</b>	<u>関口委員</u> 、市原委員、 西澤委員、矢来委員、 宍倉委員、棚田委員、 中村委員
<b>VI. 総括的評価</b>	<u>加藤委員</u> 、西村委員
[用語解説]	<u>鶴岡学術調査官</u>
[参考資料]	<u>事務局</u>

(下線は主担当者)

地震及び火山噴火予知のための観測研究計画」の実施状況等のレビューの  
執筆担当者

執筆方法については、各項目で執筆担当者を決め、担当者が草案を作成。その草案を観測研究計画推進委員会にて審議。具体的な執筆分担は下記の通り。

- |                            |   |
|----------------------------|---|
| I. 前書き                     | <u>清水委員</u>   |
| II. 計画の基本的な考え方             | <u>清水委員</u>   |
| III. 「平成 23 年東北地方太平洋沖地震」   | <u>松澤委員</u> 、 <u>森田委員</u> 、 <u>金田委員</u> 、 <u>飛田委員</u> 、 <u>西澤委員</u> 、 <u>齋藤委員</u> 、 |
| IV. 近年発生した地震火山現象に関する研究成果   | <u>森田委員</u> 、 <u>三浦委員</u> 、 <u>齋藤委員</u>   |
| V. 観測研究計画の実施状況             |   |
| 1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進    |   |
| (1) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化 | <u>三浦委員</u> 、 <u>齋藤委員</u> 、 <u>飛田委員</u> 、 <u>小泉委員</u>                               |
| (2) 地震・火山現象に関する予測システムの構築   | <u>鷺谷委員</u> 、 <u>市原委員</u>   |
| (3) 地震・火山現象に関するデータベースの構築   | <u>森田委員</u> 、 <u>小泉委員</u>   |
| 2. 地震・火山現象解明のための観測研究の推進    |   |
| (1) 日本列島及び周辺域の長期・広域の地震火山現象 | <u>松澤委員</u> 、 <u>小泉委員</u>   |
| (2) 地震・火山噴火に至る準備過程         | <u>三浦委員</u> 、 <u>松澤委員</u> 、 <u>森田委員</u>   |
| (3) 地震発生先行・破壊過程と火山噴火過程     | <u>森田委員</u> 、 <u>棚田委員</u>   |
| (4) 地震発生・火山噴火素過程           | <u>市原委員</u> 、 <u>金田委員</u>   |
| 3. 新たな観測技術の開発              | <u>三浦委員</u> 、 <u>棚田委員</u> 、 <u>金田委員</u> 、 <u>西澤委員</u>                               |
| 4. 計画推進のための体制の強化           | <u>森田委員</u> 、 <u>西澤委員</u> 、 <u>飛田委員</u> 、 <u>小泉委員</u> 、 <u>齋藤委員</u>                 |
| VI. 総括的評価                  | <u>清水委員</u> 、 <u>松澤委員</u>   |
| [用語解説]                     | <u>飯高学術調査官</u>  |
| [参考資料]                     | <u>事務局</u>  |

(下線は主担当者)